

カリキュラム 区分		授業 科目	神戸学 Kobe Studies			担当 教員	川越栄子(専任) 藤代節(専任)	
開講年次	1年次前期	単位数	2単位	科目 分類	看護学の基盤となる科目Ⅰ	授業形態	講義	
選択必修	選択	時間数	30時間			使用教室	W 13	
授業の目的及びねらい		「神戸学」を全国で活動が盛んな「地域学」の一環と捉え、「神戸」について、歴史、文化（文学、音楽、ファッション、建築、映画、食物）、国際交流、医療・保健、地域政策、観光、自然、災害等の各分野の第一人者を学外からも講師として迎え様々な観点から「神戸」を学ばせる。						
授業のキーワード		神戸学、地域学、多分野						
講義回数	授業内容及び計画							
第1回 4月12日	「神戸学」オリエンテーション&「国際都市神戸と外国人医療」 川越栄子(本学教員)							
第2回 4月19日	「阪神淡路大震災の教訓」 立道清 (神戸市立医療センター中央市民病院元救命救急センター長)							
第3回 4月26日	「日本史の中の神戸の役割」 田辺真人(園田学園女子大学名誉教授)							
第4・5回 5月7日 (土,10:00 ~13:00)	「居留地・南京町・神戸港歴史ウォーク」(学外授業) -三宮繁華街の街かどに暮末・開港の歴史と国際港都の文化をたどる- 田辺真人(園田学園女子大学名誉教授)							
第6回 5月10日	「神戸の音楽」 末広光夫(ジャズ音楽評論家・神戸ジャズストリート実行委員長)							
第7回 5月24日	「神戸のお菓子」 佐野靖夫(レーブドゥシェフ社長 兵庫県洋菓子協会副会長・神戸マイスター)							
第8回 5月31日	「神戸の医療」 北徹(神戸市立医療センター中央市民病院院長)							
第9回 6月7日	「神戸の都市山・六甲山」 服部保(兵庫県立大学教授)							
第10回 6月14日	「神戸のファッション」 見寺貞子(神戸芸術工科大学ファッションデザイン学科教授)							
第11回 6月21日	「有馬温泉を語る」 金井 啓修(御所坊社長)							
第12回 6月28日	「神戸の建築」 花田佳明(神戸芸術工科大学環境・建築デザイン学科教授)							
第13回 7月5日	「神戸開港～国際都市神戸の原点～」 楠本利夫(芦屋大学客員教授)							
第14回 7月12日	「神戸の映画と観光・集客産業」 田中まこ(神戸フィルムオフィス代表)							
第15回 7月19日	「神戸のことばと文学」&まとめ 藤代節(本学教員)							
テキスト	プリント							
参考文献	「神戸阪神歴史探訪」田辺真人他著(神文書院) 「増補 国際都市神戸の系譜」楠本利夫著(公人の友社) 「神戸学検定公式テキスト神戸学」神木哲男監修(神戸新聞総合出版センター)							
成績評価の方法と基準	出席点 70% レポート 30%(詳細は、本学教員の回に説明します。)							
教員から学生へのメッセージ	「神戸」について様々な角度から勉強してください。外部からそれぞれの分野の第一人者の先生方をおよびしています。自分たちの住む町についての理解を深めてください。今年から学外授業を加えました。町を歩きながら歴史を学びましょう。							